

ご 挨拶



全国油脂販売業者連合会
会 長 宇田川 公 喜

平成29年の全油販連 NEWS 第3号の発行にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

仲秋の候、皆様お元気にお過ごしと存じます。

「暑き日を海にいれたり最上川」 芭蕉

上の句は松尾芭蕉が元禄年間に出羽の酒田で詠んだものです。

同じ頃に皆さんご存知の、“五月雨をあつめて早し最上川”という句がありますがいつの時代も暑い日は有ったし大雨も降っていたのであろうと思いが巡ります。

東京も8月に21日間続けて雨が降りました。

局所的な豪雨も日本各地で散見され被害も多く出ております、被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

今年はどこに行っても川の水が豊かに感じます。

下の写真は、左から長野県戸倉上山田付近を流れる千曲川、真ん中は群馬県老神の吹割の滝、栃木県栃木市内を流れる巴波川です。

巴波川は街中を流れる川で普段は殆ど水流がなく鯉が泳いでいるような河川ですが上流で降雨が有ったせいかかなりの水量と水流でした。



東京の貯水率も90%以上に改善され、逆に農作物には日照が不足してきている様です。一方、油脂の原料の大豆、菜種は世界的に作柄もよく油価の方も比較的平穩に推移しておりますが、一部には安値も散見されている様に思います。

食用油の需要維持、適正油価の実現に一層の努力をしてみたいと考えますので、今後とも全油販連の活動に対しましてご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。